

高校ベンチャー留学 2007～第2期生～

東京の社長に会いに行こう！この4日間の出会いがあなたの人生を変える！

★期 間 平成19年8月6日（月）～8月9日（木）の4日間
 ★参 加 今治市の高校生 6名
 ★内 容 8月6日（月）
 ふるさと企業 社長訪問①
 ふるさと企業 社長訪問②

8月7日（火）～8月9日（木）
 東京ベンチャー留学2007 ETCプログラム

プログラム

タイムスケジュール	
2007年8月6日（月） 高校ベンチャー留学 1日目（東京）	
時間	内容
<ふるさと企業 社長訪問①> 13:00～	株式会社 パイプドビッツ 代表取締役社長 佐谷 宣昭 氏 



東京ベンチャー留学 第20期 プログラム

日本全国から熱い想いを持った若者が東京に集まる「東京ベンチャー留学」。

地元に戻り、起業した人 学生団体を立ち上げた人、地域を元気にする活動を始めた人それぞれのフィールドで、今も挑戦を続けています。

「東京ベンチャー留学」には、人生を変えるような出会いや大きくはばたくためのチャンスがたくさんあります。

だけど、チャンスは、ただそこにあるだけです。

受身で過ごすだけの3日間なら、あっという間に過ぎ去って “いい思い出” で終わってしまいます。

どんな3日間にするかは、あなた次第です。

2007年8月7日(火) 高校ベンチャー留学 2日目(東京:国立オリンピック記念青少年センター)

時間	内容	
09:00~ 10:00	●オリエンテーション 挨拶 宮城治男 (NPO 法人 ETIC. 代表理事)	
10:00~ 11:30	●ゼミナール紹介 今回のプログラムに登場する企業や 経営者の紹介	
12:30~ 14:00	●目標設定ワークショップ	 
14:00~ 16:00	●インターンシップガイダンス (ベン チャー的働き方セミナー)	
ゼミナールA 17:30~ 20:00	①(株) オークセール 代表取締役社長 福島 誠司 氏 ②(株) ガイアックス 執行役員 上田 浩司 氏	 

2007年8月8日(水) 高校ベンチャー留学 3日目(東京:国立オリンピック記念青少年センター)

時間	内容	
ゼミナールB 09:30~ 11:30	①(株) グレースコーポレーション 取締役 石井 良幸 氏 ②(株) ブックオフアドバンス 代表取締役 有園 桂 氏 ③(株) エヌシーネットワーク 代表取締役社長 内原 康雄 氏	   
13:30~ 15:30	●起業家精神講座 ~夢しか実現しない~ (株) アントレプレナーセンター 代表取締役社長 福島 正伸 氏	
17:30~ 19:30	①(株) デジサーチ・アット・アバタイジング 代表取締役 黒越 誠治 氏 ②(株) ドリームフィールズ 代表取締役 関口 哲史 氏 ③(株) ピーエイ 代表取締役社長 加藤 博敏 氏	   

2007年8月9日（木） 高校ベンチャー留学 4日目（東京：ふくい南青山291）		
時間	内容	
ゼミナールD 09:00～ 11:00	①（株）オウケイウェイブ 代表取締役社長 兼元 謙任 氏 ②（株）ジャパンエリアマネジメント 代表取締役 西本 千尋 氏 ③NPO法人G-net 代表理事 秋元 祥治 氏	   
13:00～ 16:30	●フィードバックミーティング（個人面談）	 
16:30～ 18:30	●プレゼンテーションタイム	 



高校ベンチャー留学に参加して、東京の社長さんとお会ってどう感じましたか？



今治西高等学校3年生
越智 祐弥 くん

駆け抜けていくような4日間でした。逐次書き残したメモを目で追っていきながら振り返ると、そんな4日間の中に実は沢山のものを得ていたことに驚かされます。この4日間、私たちは学校生活という限られた社会から飛び出し、時代の最先端東京に身を置きました。いずれ地に足を着けたいと思っているその地に、今回先走って足を踏み入れたことは、本当に有意義なものでした。しかしながら、いったいその地で何を学んだのか、いい言葉が見つかりません。-それほど、私にとって深く広いもの-この心中に秘めた思いをどう表現するかは、今後の私のアクションに懸かっているようです。来春、私は高校を卒業し、新しい旅に出ます。そう“高校ベンチャー留学で何を学んだか”、自分なりの答えを自分なりに導いてゆく旅に。

この企画をサポートして下さった方々、みなさんのおかげで私たちはこの素晴らしい体験ができたことは決して忘れません。本当にお世話になりました。そして、共に学んだ5人の同志たち、みんながいてすごく心強かった。ありがとう。

最後に、この企画に関わった全ての方々へ、心から感謝を込めて、お礼を申し上げます。ありがとうございました。

 今治東中等教育学校 5 年生 山本 隆寛 くん	正直、東京への興味が先行しての「高校ベンチャー留学」への参加でした。しかし、この4日間でたくさんの社長さんに会って、自分の中で何かが変わってきたような気がします。 どの社長さんも、“何事も一生懸命になる”ということはいっしょなんだなあと思いました。そして、夢を語る人ってすごく大きく感じられました。正直、今までの僕は、夢について話すのがとても恥ずかしかったのですが、これからは本当の夢を見つけ、追いつけようと思います。 社長さんが教えてくれた、「今やれることを全力で！」という言葉が胸に。この4日間、有意義でした。ありがとうございました。
 明德高校矢田分校 1 年生 徳丸 啓介 くん	高校ベンチャー留学が始まる前と後で、とても成長したと思います。 たくさんの社長さんの話を聞くことができ、それぞれの人からたくさんの大切なキーワードをもらいました。「コミュニケーションの大切さ」、「ゴールイメージを持つことの大切さ」などなど、学校の勉強にはない、生きていくうえでの大切なことをたくさん学ぶことができました。 また、自分たちとは少ししか年が違いう全国から集まった大学生の人たちと交流できたことは、すごく有意義でした。このことによって自分自身の将来の事を深く考えるようになることができました。 この4日間、とても貴重な経験ができて感謝しております。
 明德高校矢田分校 1 年生 渡部 佐和子 さん	私にとってこの夏一番の思い出が高校ベンチャー留学です。 4日間いろんな人と出会って話しました。最初は緊張して頭の中が真っ白になり大変でした。でも緊張がなくなっていくと話すことがとても楽しくなりました。社長さんや大学生など私より年上の方々から学んだことは絶対忘れられないものばかりです。 毎日を楽しくなんとなく生きようっていうのは東京に行く前の私。でも今は毎日を意味のあるものにして目標を持って過ごそうと思ってます。 そう過ごさないともったいない！「夢」に向かって今日も一日を過ごしていきます。
 明德高校矢田分校 1 年生 青野 梓 さん	私は高校ベンチャー留学に参加して、本当によかったと思いました。 たった4日間。だけど決して忘れることのできない中身の濃い4日間となりました。参加した時、私は夢も目標もありませんでした。しかし大学生の方たちは、様々な夢や目標を持っていました。すごいと思うと同時に沢山の刺激をもらいました。そして、私も小さな目標ですがこの高校ベンチャーに参加して見つけることができました。起業家の方たちや大学生の方たちとの交流で得たもの、学んだことは私にとって一生の財産です。 沢山の話の中で最も心に残っている言葉があります。それは『夢を見つけるためにはまず行動をおこす。』という言葉です。夢や目標がない私には行動力がないんだということに気付かされました。 こんなふうに参加しなかったら得られなかったことが沢山あったと思います。また、人脈を広げることが大切だということを教わり、これからも大学生の方たちと交流していきたいと感じました。この経験を今後の生活につなげていきたいなと思います。
 今治東中等教育学校 4 年生 阿部 未来 さん	社長さんの話は、すぐに理解できないし、そのあと半分も理解できなかったと思うけれど、話を聞いていてすごくわくわくしました！！すごく楽しかったです。 はじめは、大学生の人と話すのが怖かったけれど、だんだん自分から話していくことができました。 最終日に、同じ班の大学生の人に「初めて話したときと変わったね！」と言われて、とても嬉しかったです！ 社長さんたちの話の中には必ず、「積極的に行動する」という言葉がでてきました。考えることも大切ですが、まず自分がいなければならないことを頑張ってクリアしていこうと思います！！ 積極的に行動していきたいと思います！！

平成19年8月25日 Venture Shop (ベンチャー・ショップ) 出展

今治地域地場産業振興センター主催の「バリバリものづくりおもしろフェスタ2007」において、高校ベンチャー留学の1期生と2期生の8名が「Venture Shop (ベンチャー・ショップ)」を出展し、実際のビジネスを体験しました。また、イベントの運営スタッフとしても活躍しました。



平成19年10月26日 「高校ベンチャー留学2007」 報告会

今治地域地場産業振興センター主催の「第8回バリバリやりまっせクラブ (異業種交流会)」において、「高校ベンチャー留学2007」の報告会をおこないました。“ふるさと企業訪問”の報告DVDを見てもらい、“高校ベンチャー留学2007新聞 (Venture 新聞)”を作成し、この夏、東京でたくさんの社長さんと出会い、そこで得た貴重な体験や感想、そして今後の目標を発表しました。

なんと報告会当日は、ふるさと企業訪問をさせていただいた、サイボウズ株式会社 代表取締役社長 青野慶久さんも出席してもらっており、高校生にとっては緊張の中での発表でありましたが、あこがれの青野社長さんと再会でき、夏の感動がよみがえった一日となりました。

青野社長さんから、「みんなはたくさんの人に支えられて、今日の日があるんだよ」と教えられました。



(1)

2007.8.6 『ふるさと企業訪問

～株式会社パイブドビッツ～』



人生初めての
の名刺交換は
私達にとって
とてもいい思
い出となりま
した。
一生忘れる
ことではないで
しょう。
(渡部)

初めての名刺交換
生まれて初めての名刺交換でした。
名前を言って名刺を渡すという簡単
なことなのに、緊張して自分の名前を
囁んで言ってしまった。名刺を逆向
きで出してしまった。いろいろなハプ
ニングが起きて、頭の中が真っ白に
なっていました。でも佐谷さんはまだ
名刺交換に慣れていない私達に、笑
顔で接してくださいました。とても嬉
しかったです。

株式会社 パイブドビッツ



代表取締役社長 佐谷 宣昭 さん
(今治市河南町出身)

東京に到着した私たちの初仕事
私達にとって一番最初の社長訪問でした。
「どんな話をしようか?」どんな質問をしよう
か? 「順番は、この順番でね。」会社ま
道中、みんな色々と打ち合わせをしまし
たが、いざ本番、緊張のあまりどうい
う感じに進んでいくのかわからない私
達でした。
しかし、パイブドビッツのみなさん
はとても親切で、社員の方が司会を
してくれたり、スケジュールも考
えてくれて、緊張もほぐれ、楽
しくできました。
私達は、考えてきた質問を佐谷さん
へぶつけて、それを佐谷さんは、一つ
一つ真剣に答えてくれました。自分
達の夢についての直筆のコメントも
いただき、すごく嬉しかったです。そ
の後、社内を見学させていただきました。
最後にみんなで写真も撮って帰
りました。(山本)

**今度、少しは成長した私達に
会ってください。**

多くの企業の社長さんの話を直接聞
くことができた4日間。私達高校生に
とっては、難しい話もあり聞いただけで精
一杯でした。
佐谷社長さんへの質問では、数日前か
ら考えていたため沢山することができ
ました。
佐谷さんは、丁寧に真剣に答えてくれ
てとてもわかりやすく心に響きました。
特に、私達は高校生なので、佐谷さん
が高校生の時の話はとても貴重なもの
でした。
また、将来の夢についても大切なこと
を教えてくださいました。
どの社長さんも同じような質問をす
ると同じような答えが返ってくるこ
ともありました。
もう一度、このような機会であ
いえる時は、佐谷社長さんに自分達の成長を
見てもらいたいです。(徳丸)

**わたし達の『夢』に、真剣に向き合ってくれた
直筆のメッセージ**



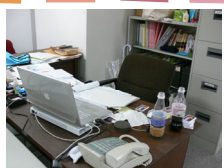
☆わたしの夢(阿部未来)☆
まだ具体的には決ま
っていません。けれど、会社の経営と福祉に
関する仕事に興味があります。
★佐谷さんからのアドバイス★
経営の基本は「いくらの商品をいくつ
売るか」です。そして、たくさん売ること
が社会貢献につながっている事です。
将来の夢は決まっていなくても、今やるべき
事は決まっています。それを一生懸命やる
事が素敵な将来への第一歩だと思
います。

☆わたしの夢(片上あかね)☆
私にはまだ「これになりたい」という夢
がありません。けれど、外国と関わる仕
事してみたいです。それは、中2の時にア
メリカにホームステイして、もっと外国と関
わりたくなるようになったからです。

★佐谷さんからのメッセージ★
大学生の時に何度も海外に行きました。
今でも友達付き合いしている人も多
いです。彼らが何故私と会話をしてく
れたかというところ、それは私が研
究結果や作品を手にして渡航して
いたからです。何でもいいと思
います。自分の成果を手
に海外と関わる仕事
をしてみてください。

夢について

この4日間、私達は自分自身の『夢』
について深く考えることが
できました。
夢について語ってくれた社長さんの
話は印象強いものがある。
『夢を見つけたら、まずは行動を
おこす。』
『ゴールイメージを持つ。』
これから、社会に出る私達は自分
自身の夢、将来について考え
ていかなければなりません。その
ためには、この4日間であ
ったさまざまな言葉を思い出し
ながら一歩ずつ進んで行くこと
が、私達高校生には大切だと感
じました。(徳丸)





「松山」と付けられた部屋は、みかんをモチーフとしたオレンジ色のソファが置かれていました。
こんな風に部屋が造られていると、会議などするのも楽しくなりそうだと思います。(片上)

この写真はサイボウズのイメージキャラクタークターです。
とても筋肉ムキムキで強そうに見えます。この写真の他にも等身大ぐらいのものがありません。
サイボウズの会社のオフィスはドラマなどの撮影にも使われており、サインなどもありました。
また、会議室などは「松山・札幌・東京・沖縄」などといった県名、都市名などがつけられていました。
それぞれ会議室は、付けられた県名、都市名の特徴をとらえた部屋になっていました。

「松山」と付けられた部屋は、みかんをモチーフとしたオレンジ色のソファが置かれていました。
こんな風に部屋が造られていると、会議などするのも楽しくなりそうだと思います。(片上)

ボウズマッソン!

青野社長は特にポロシャツを気に入ったようで、「これを着て出勤しようか。(笑)」とも。
予想以上の反応に私たちの喜びもまた一際大きなものに! (越智)



サプライズ!

青野社長は今治西高校出身であることもあり、お土産には、近年カッターシャツから変更されて、現在の夏用制服として用いられているポロシャツ、それから今年は、三期連続の甲子園出場ということもあり、応援タオルとメガホン、そして、地元名産のタオルをプレゼントしました。

目の前のことに、一生懸命取り組みよう!

1社目で緊張のほぐれた私たち。今度は、座談会形式でインタビューをしました。お相手は、サイボウズの青野社長さんでした。

サイボウズ株式会社



代表取締役社長 青野 慶久 さん
(今治市玉川町出身)

青野さんにも、私たちと同じ、今治での高校時代があり、より身近に感じることが出来ました。

全員一致で1番心に残っている質問は...

Q 社長業と何の両立を目指していますか?
A 両立という言葉は嫌い。
家庭と仕事というのは自分の中では「一立」。

自分達も、部活と勉強や恋愛と勉強を一律に考えて、目の前のことに一生懸命取り組んでいきます。(阿部)

4日間、たくさんの新しい経験をした後、改めて青野さんに会えれば...

会った瞬間から、やさしくて、面白くて...色々

と自分のためになる話をしていただきました。
一つのことへ一生懸命になることは、ほんとうに勇氣

があるし、難しいです。まずは、私たちが今やっていることを一生懸命に頑張っていきたいと思います。本当にありがとうございました。(渡部)

はい、ピース

これは最後に撮った写真です。私たちが持っているのは、青野社長さんがくれた物です。

中には「サイボウズ」と文字が入った野球ボールが入っていました。
四国アイランドリーグで使われている、公式球だそうです。

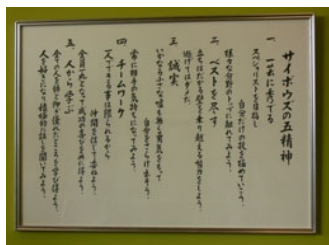
みんながピースをしています。一番初めにピースをしたのは実は青野社長さんでした。(山本)



とても楽しかったので、みんな笑顔です。

サイボウズの五精神

- 一、一芸に秀でる
- 二、ベストを尽くす
- 三、誠実
- 四、チームワーク
- 五、人から学ぶ



自分に当てはめて頑張っていきたいです。(阿部)



ふるさと今治出身の社長さんお二人からの温かい激励を受けた翌日からは、全国から熱い心を持った大学生が集まり行われる、NPO法人ETIC主催「東京ベンチャー留学」に参加しました。

自分はどんなタイプなのか?・・・ワークショップ後、この3日間で何をしたいか、目標を発表しました。



『積極的』
～山本 隆寛～

自分のタイプは「アナライザー」になりました。アナライザーで集まり話し合っていたが、ぼくはこの三日間は積極的になろうと目標をたてました。今まで「俺はええわ。」みたいな感じが多かった自分だったので、社長さんにいっぱい質問していいことと思いました。



『人に学ぶ』
～越智 祐弥～

今回の私の目標は「人に学ぶ」こと。未知の世界に飛び込んで新しい先生に、新しい仲間に出会って、ありきたりな日常に何か新たな風を吹かせるような刺激がほしい。学校では味わえない現代社会に即したお話を伺い、社会の実情を目に焼き付け、より現実味を帯びた志を胸に今治に帰ってきた。



『目標を見つける』
～徳丸 啓介～

この4日間が始まる前の私は、「終わったら何かプラスになるかなあ」とって軽い考えでした。しかし、社長さんや大学生の皆さんから話を聞き、時間が経つにつれて、自分の中で目標という形がはっきりしてきました。いつのまにか達成していた気が...



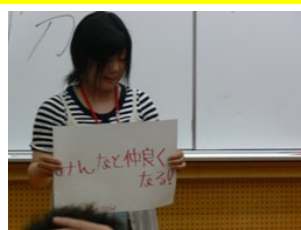
『自分を探る』
～渡部 佐和子～

大学生の人との最初の交流で自分のタイプ別に分かれて話し合うというのがありました。その時に、大学生の人達と話し合いをしていて思ったことは、自分のことをよく知っているなと思いました。だから私は「自分を探る」という目標を立てました。目標通りたくさん自分をみつめることができました。



『自分のしたいことを見つける』
～阿部 未来～

漠然とした夢はあるけど、まだ、自分のしたいことが見つからないなかつたので、社長さんの話を聞いて参考にして、見つけていきたい。



『みんなと仲良くなる』
～片上 あかね～

☆MYゴールイメージ☆
私の3日間の目標は、「みんなと仲良くなる」でした。全国から集まった大学生の人たちと仲良くなり、大学生活のことなどいろいろなことを聞きたいと思うからです。またこの他に、将来の夢か、何か目標を3日間で見つけたかと思っていました。短い間でこの目標は達成することができたと思います。自分に目標ができ、目標を持つことはいいことだと感じました。

そして、私たちは、ベンチャー企業経営者による怒涛のゼミナールへ...
様々な経営者の方から自分の生き方・働き方を学びました。

(株)ガイアックス 執行役員 上田浩司さん



私が最も印象に残っている人は、ガイアックスの上田さんです。上田さんのお話の中で何度も「ゴールイメージ」という言葉が出てきました。私はこの言葉が心に残りました。雇いたい人は?という質問に、「やる気のある人」と答えていました。

やはり何事もやる気というものは大切なんだと感じました。また、私の夢を見つけるにはどうすればいいのか?という質問には「行動を起す・なんでもないことから始める・本をたくさん読む」と答えてくださいました。このようなアドバイスをもらえてとても嬉しかったです。(片上)

「大切なこと」
自分の利益になると理解したあと、私欲を捨てて前に進むと周りが助けてくれる。

私が最も心に残っているお話をしてくれたのが、デジサーチ・アンド・アドバタイジングの黒越さんです。●どうすれば人が成長するか? ●能力×当事者意識×まわりの助け ●当事者意識について 人数が多ければ低くなる。人数が少なければ高くなる。当事者意識には、良い当事者意識と悪い当事者意識がある。では、どうしたら、よい当事者意識を自然に持てるのか? ①信じること、②セル(1人ですること)、③ジャッジ、この3つが大切とのことでした。良→まわりが助けたくなる。 「Give and Give」 悪→まわりが足を引っぱりたくなる 「Give and Take」



(株)デジサーチ・アンド・アドバタイジング 代表取締役 黒越誠治さん

何を見つけたか？

最終日に面接がありました。ベンチャーはどうだったか？力になったか？これからの目標など親切に聞いてくれました。話しているときはかなり今回の経験は力になったなと実感しました。



行く前とは違う、はつきりとした考えができるようになってきました。これから頑張らないと、という気持ちになりました。(山本)

涙がとまりませんでした

班ごとに発表の準備をしていた時、時間の都合で私達高校生は帰ることになりました。前に出て最後の挨拶をしていた時みんな泣きそうに声が震えていました。

最後まで班の人達と一緒に発表したかった気持ちや、離れるのが悲しい気持ち、いろいろな気持ちが挨拶をしていて込み上げてきました。女子はみんな泣いていました。

挨拶が終わってみんなで集合写真を撮りました。

集合写真を撮る時は笑顔を撮ったけど涙はとまりませんでした。



この高校ベンチャー留学でたくさんの仲間ができてよかったです。(渡部)

頼りになる仲間が全国に……みんなのこと、絶対忘れない

高校ベンチャー留学……本当にたくさんの人と過ごすことができました。初めて大学生と会った時、焦りと不安でとても緊張していました。そんな私達を大学生の皆さんは、優しく迎えてくれました。

少しずつ、焦りも不安も解消され1日目より2日目、2日目より3日目……と、だんだん打ち解けていくことが出来ました。

『東京ベンチャー留学』 20期生50名の集合写真



社長の話を聞いて分からないことがあったら分かりやすく説明してくれる人。私達高校生に話を合わせてくれる人。いろいろな大学生と交流する中でたくさんのことを学ぶことができました。この4日間、貴重な体験ができ、すごく有意義でした。

また、私達高校生6人が集まって数週間……3泊4日、同じ部屋で寝て一緒に風呂に入って、夜遅くまで話したり疲れてすぐ寝た時もあった……初めて会った時には考えられないくらい打ち解けても親しくなりました。今年の夏休みは、なにか大切な財産を手に入れた気がしました。(徳丸)



やまもと たかひろ
山本 隆寛
今治東中等教育学校
5年

ベンチャー留学を経験し、ぼくは出来ることを一生懸命しようと思いました。積極的ということは四日間であつたが、これからの目標にしていきたいと思っています。



おち ゆうや
越智 祐弥
今治西高等学校
3年

東京で出会った方々は、それぞれの夢にひた走っていた。

だから、周りに染まらず、それぞれの色をそれぞれのやり方で発していたと思う。

まるでサラダボウル……！——本当に色鮮やかで、しっかりと自己を際立たせて……

では、私はどうだろう。自分の色を、自己を持っているだろうか。私はまだ自分の夢を支えられるだけの確固たる自己を持っていない。

今回の体験を機に、自己の確立を目指し、1日1日を過ごしていきたいです。

たった4日間。だけど決して忘れることのできない中身の濃い4日間となりました。沢山のお話の中で最も心に残っている言葉があります。それは「夢を見つめるためにはまず行動をおこす。」という言葉です。

夢や目標がない私には行動力がないんだということに気がされました。こんなふうに参加しなかったら得られなかったことが沢山あったと思います。



かたかみ あかね
片上 明子
今治明徳高等学校
矢田分校1年

社長の話は、全部は理解できなかったと思うけれど、すごくわくわくしました……！

同じ班の大学生に、「はじめて会ったときっていい意味で変わったね！」と最後の日に言われて嬉しかったです。

4日間、とても充実して楽しかったです……！

これからの高校生活に活かしていきたいと思っています。



あべ みく
阿部 未来
今治東中等教育学校
4年



わたなべ さわこ
渡部 佐和子
今治明徳高等学校
矢田分校1年

私にとってこの夏一番の思い出が高校ベンチャー留学です。社長さんや大学生から学んだことは絶対忘れられないものばかりです。毎日を楽しくなると生きようというのは東京に行く前の私。でも今は毎日意味のあるものにして目標を持って過ごそうと思っています。

そう過ごさないとつまらない！「夢」に向かって今日も一日を過ごしていきます。



とくまる けいすけ
徳丸 啓介
今治明徳高等学校
矢田分校1年

「高校ベンチャー留学？なんかおもしろそうやなあ」と、軽い気持ちで参加しました。しかし、自分自身とても成長することができました。学校の勉強にはない、生きていくうえで大切なことをたくさん学ぶことができました。これからは、自分の将来に向かって、この4日間の体験を活かし深く考えていきたいです。